

ライツ・オフリング事例

(2014年5月7日時点)

コード	会社名	決議日	調達予定額	行使価額	ディスカウント率	割当比率	直近株価(5/7)	資金用途	調達率	アドバイザー
7859	アルメディア	2014年4月30日	5.2億円	110	-35.7%	1:1	159	事業資金		証券会社
1711	省電社	2014年3月19日	20億円	1,365	-25.2%	1:1	1,490	設備投資		コンサルティング会社
9973	小僧寿し	2014年3月13日	22億円	125	-43.9%	1:1	149	事業資金		証券会社
3856	リアルコム	2014年3月11日	6.1億円	350	-59.3%	1:0.5	438	事業資金		証券会社
6993	アジアグローブズキャピタル	2014年2月21日	19.9億円	150	-48.1%	1:0.2	217	子会社株取得	86.70%	証券会社
3853	インフォテリア	2014年2月14日	21億円	200	-52.9%	1:1	189	投資資金	37.20%	証券会社
3318	メガネスーパー	2014年2月12日	16億円	30	-50%	1:2	32	事業再生資金	32.10%	証券会社
7992	セーラー万年筆	2013年12月27日	21.9億円	31	-41.5%	1:1	39	設備投資	74.60%	
4541	日医工	2013年11月27日	128億円	676	-63.3%	1:0.5	1,574	設備投資	97.60%	野村が残額引受コミット
9478	SEホールディングス	2013年11月27日	9億円	116	-44.2%	1:0.5	156	投資資金	93.60%	証券会社
3250	エー・ディー・ワークス	2013年10月15日	22億円	20	-71.4%	1:1	36	設備投資	96.69%	三菱UFJモルガンが残額引受コミット
3350	フォンツ・ホールディング	2013年10月9日	22億円	40	-48%	1:1	33	投資資金	91.39%	証券会社
3323	レカム	2013年8月9日	2.6億円	12(※1)	-50%	1:1	83	事業再生資金	93.62%	証券会社
3775	ガイアックス	2013年6月14日	14.8億円	600	-67.2%	1:1	509	事業資金	82.09%	証券会社
6636	シスウェブ	2013年6月5日	17.7億円	500(※2)	-30.5%	1:2	330	事業資金	93.62%	証券会社
3318	メガネスーパー	2013年5月20日	10億円	75	-41.4%	1:1	32	事業再生資金	66.70%	証券会社
8508	Jトラスト	2013年5月14日	1130億円	1,800	-57.1%	1:1	1,081	M&A資金	86.00%	証券会社
8892	日本エスコ	2013年5月9日	35億円	100	-74.3%	1:1	139	事業資金	98.20%	
3350	フォンツ・ホールディング	2013年4月12日	6.9億円	25	-85%	1:1	33	投資資金	98.30%	証券会社
6051	アイ・アールジャパン	2013年4月12日	10億円	1,250(※3)	-63%	1:0.1	1,015	設備投資	98.30%	野村が残額引受コミット
1757	クリアホールディングス	2013年3月15日	7.3億円	45	-43%	1:1	60	設備投資	81.70%	証券会社
3250	エー・ディー・ワークス	2012年10月1日	5.3億円	4,000	-47%	1:1	36	設備投資	92.80%	証券会社
8897	タカラ・レーベン	2010年3月5日	49億円	300	-42%	1:1	281	設備投資	95.70%	

※ 株式会社資本市場研究所きずなが各社発表文などから作成

前頁の注釈

- ✓ アドバイザー欄が紫色がコミットメント型、それ以外はノンコミットメント型
- ✓ 調達予定額は、当初記者発表文による資金調達額
- ✓ 行使価額は、ライツ(新株予約権)。但し、その後、株式分割があった場合は修正
 - ・ ※1は、100分割
 - ・ ※2は、10分割
 - ・ ※3は、5分割
- ✓ ディスカウント率は、ライツ行使価格が前日の株価よりどの程度安いか
- ✓ 割当比率は、1株に対する1株分のライツの割当比率
- ✓ 資金使途は、記者発表文の記載から当社が纏め
- ✓ 調達率は、会社発表によるもの。なお、コミットメント型では、証券会社が残額を引き受ける前のもの。(従って、コミットした証券会社が引き受けた株数は調達率以外の部分)
- ✓ アドバイザーはコミットした証券会社がある場合紫色、コミットしないでアドバイザーとなった証券会社の場合は緑色、他にコンサル会社が務めたものや、弁護士事務所など支援したものがある。(但し、アドバイザーのファイナンス支援内容は一律ではないので注意を要する)

